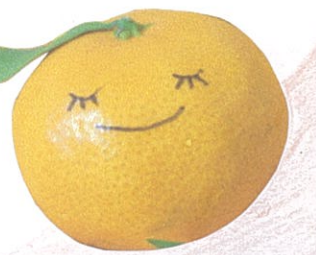


# みかん新聞



みかんの皮は捨てないで

みかんの皮には:

せきを止める

たんやのどの痛みを取り除く

胃炎や胃もたれをかんわしてくる

などの効用がある。

食べ終わったみかんの皮で陳皮(ちんぴ)を

陳皮(ちんぴ)のつくり方



手作り

1 重曹やぬるま湯でみかんを洗い、ワックスや農薬をとる。

2 みかんを美味しく食べる。

3 食べ終わったみかんの皮を適度な大きさにちぎり、ザルや万能ネットなどに広げる。

4 日かげの風通しのよいところに置いて1週間〜10日ほど待てばカラカラ音がするくらいかんそうさせる。

5 密ふうできる容器やびんに入れてしめらさないよう保管する。

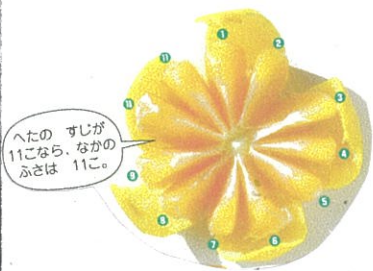
Point  
完熟した温州みかんの皮を使用する。  
皮の裏についている白い部分にも、大切な成分(ルチン)がありますのでとらないで!

ほかにも...

- みかんの皮で食器洗い
- 魚のくさみをとる
- みかんの皮でふきそうじ などなど

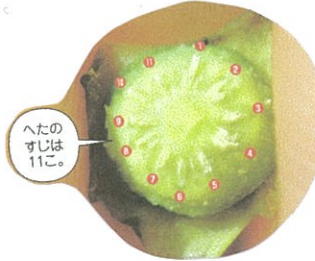
2016年 1月  
坂田小学校  
6年 1組  
柴田望花

## 知ってた?



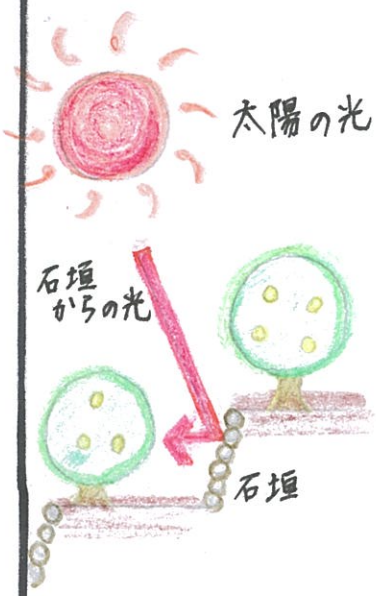
へたのすじが11こなら、なかのふきは11こ。

みかんのふきのかずは、へたのすじのかずと同じだよ。



へたのすじは11こ。

みかんのへたのうらがわのすじのかずを見て! 皮をむかなくても、ふきがかずがいくつあるか分かるよ。



どうして? みかん段々畑  
どのみかんの木にもたつぷりと太陽光線があたる環境を作ることができているのです。  
平地だと同じ環境を作り上げるには、木と木の間をとっても広くとらないとダメですが、急げいしや地ではそれを高差でカバーできるのです。

どうしてお正月の鏡もちの上にみかん?  
お正月はそもそも年神様を家にむかえる行事です。新年の豊作をお願いするお供えものとしてもちを供えていたのです。鏡もちに乗っているみかんは橙(だいだい)というモノの代わりにかざられていました。この橙の由来は昔のえらい人が中国にわたって不老不死の果物として持ち帰り、天皇にけんじょうしたものとされています。  
不老不死(長生)の象徴、さうざらに橙は大きくなるまで木から落ちないことにかけて長く家がはん栄し続けますように。  
橙(だいだい)と代々という言葉をかけて家が代々はん栄しますようにという意味があります。

## みかんアート



つくってみてね。

感じたこと  
いつも捨ててしまいうみかんの皮にはいろいろな効用があり、ほかにも食器洗いやふきそうじができることにおどろきました。そしてそれをかんそうさせた漢方薬「陳皮」を家で手作りできることを初めて知りました。また、みかんの皮をむいてつくるみかんアートは楽しそうだったので、作ってみたいと思いました。

こうするとみかんが  
あまくおいしくなるよ  
みかんをもむ  
みかんにしょうげきをあたえようとみかん自身がギスを修復するため、すばい成分であるクエン酸を修復にあてて消費するので、あまく感じるようになります。ただし、しょうげきをうけたみかんはくさりやすくなるので、食べる直前にするとよいでしょう。